

2020年度 国内投資家の対外証券投資動向

信託銀行（信託勘定）の外国債券買い越し額が過去最大に

- 2020年度の国内投資家の対外証券投資動向は、外国株式が8.9兆円の売り越し、外国債券が13.3兆円の買い越しとなった。
- 信託銀行（信託勘定）が外国株式を4.6兆円売り越す一方、外国債券を16.6兆円買い越し。何れも過去最大。同主体に含まれる年金のリバランス（資産入替え）が影響しているものと思われる。

(1) 2020年度の対外証券投資動向

- ・ 財務省の対外対内証券投資統計によると、2020年度の国内投資家の対外証券投資動向（買入額－売却額）は、外国株式（株式・投資ファンド持分）が－8.9兆円、外国債券（中長期債*1）が＋13.3兆円となりました。外国株式の売り越しは7年ぶり、その額は過去*2最大となりました。外国債券の買い越しは7年連続ですが、その額は2019年度の＋18.3兆円から約27%減少しました（図表1）。

(2) 主要主体別の対外証券投資動向

- ・ 外国株式については、信託銀行（信託勘定）が－12.1兆円、銀行（信託銀行を除く）が－4.6兆円と過去最大の売り越しを記録しました。一方、生保は＋1.4兆円、投資信託は＋3.7兆円となりました。投資信託の買い越し額は2017年度の＋4.7兆円以来の大きさとなりました（図表2）。外国債券については、信託銀行（同）が＋16.6兆円と過去最大の買い越しを行った他、投資信託が＋1.2兆円となりました。一方、銀行（同）及び生保は売り越しに転じ、各々－3.2兆円、－1.2兆円となりました（図表3）。
- ・ 2020年度の世界株式（MSCIワールドインデックス、米ドルベース、配当込み）は前年度末比約52%上昇しました。上記信託銀行（同）の投資動向については、同主体に含まれる年金が、高値警戒感等から資金を株式から債券にシフトさせたことが影響しているものと思われます。

(3) 豪州債券の買い越し額が大きく増加

- ・ 2021年2月分まで発表されている財務省の国際収支統計によると、外国債券に関し、国内投資家が最も多く買い越したのが米国債で＋3.8兆円、2番目が豪州債で＋2.4兆円、3番目がイタリア債で＋1.9兆円となっています（20年4月～21年2月合計）。米国債の買い越し額が前年同期比約70%減少する一方、米国債に比べて金利水準の高い豪州債は同約114倍と大きく増加しています。

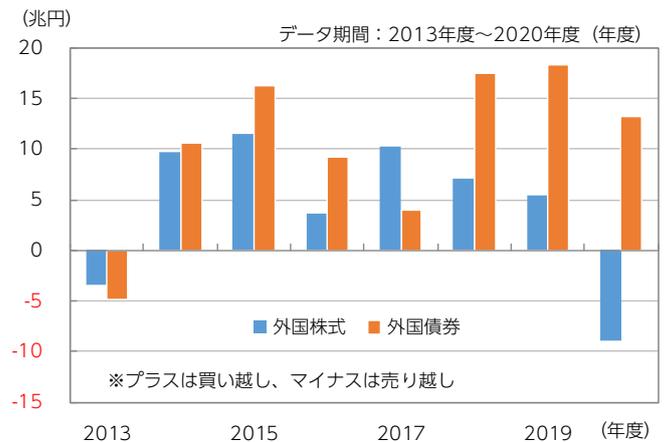
*1 中長期債：償還までの期間が1年を超える債券

*2 2005年1月より統計開始

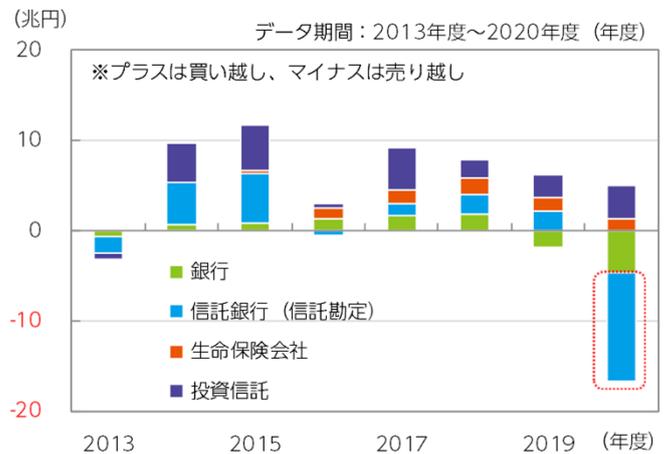
注) ＋は買い越し、－は売り越しを示す

出所) 図表1～3は財務省及びCEICデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

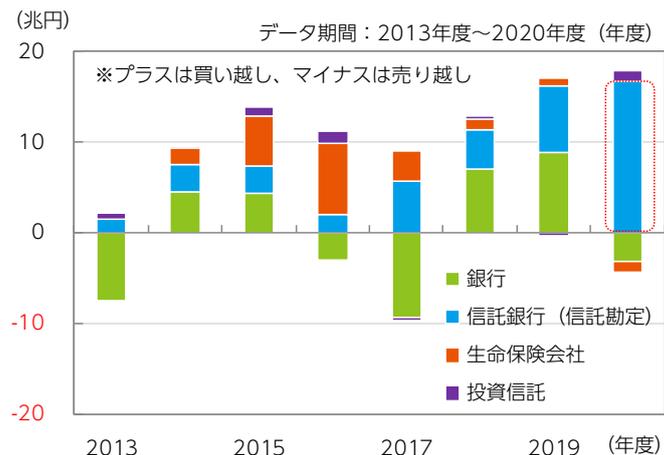
図表1：国内投資家の対外証券投資動向



図表2：主要主体別の外国株式投資動向



図表3：主要主体別の外国債券投資動向



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>